



【戦評シート】

平成 16 年 5 月 3 日 (月)	協会名： 能代市 バスケットボール協会
場 所：能代市総合体育館	記入者：松橋 亨
チームA <u>埼玉県高校選抜</u> 81	チームB <u>新潟商業高校</u> 84

}	25-19 15-22 20-22 21-21	}
---	----------------------------------	---

スターター	チームA： #4山田、#5高橋、#6富田、#13佐藤(潤)、#14鹿野 チームB： #4佐々木、#5小沢、#6店橋、#7齊藤、#11坂上
ディフェンス (試合開始時)	チームA： <input checked="" type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン () <input type="checkbox"/> その他 () チームB： <input checked="" type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン () <input type="checkbox"/> その他 ()

試合開始早々、埼玉県選抜は#5高橋のドライブイン、#6富田のジャンプシュートなどで加点。6-0 とリードする。一方新潟商も#5小沢のジャンプシュート、#11坂上のカットインなどで食い下がる。その後も埼玉県選抜が#13佐藤のジャンプシュート、#14鹿野の3Pなどで25-19の6点リードで第1Qを終える。

第2Q、序盤リズムをつかんだのは新潟商。#15小林の3Pなどで25-24の1点差まで詰め寄るが、すぐさま埼玉県選抜#7田中のドライブインで27-24。その後一進一退をくり返すものの、終盤新潟商#4佐々木がカットインや3Pを決め、逆転。前半は新潟商が41-40と1点リードで折り返す。

第3Q、両チームともあたりが強くなり、また積極的にシュートを放つようになってきた。一進一退のままゲームは進行。新潟商は#17小林がゴール下へ切り込んだシュートやカットインプレーが目をつけた。一方、埼玉県選抜は、#5高橋、#6富田などのインサイドプレーで応戦した。新潟商63-60埼玉県選抜で第3Qを終える。

第4Q、新潟商#4佐々木が3Pをたて続けに決め、また#5小沢がゴール下のシュートを2本決め序盤73-64とリード。そのまま流れをつかみいっきに勝負を決めるかに見えた。しかし、埼玉県選抜が残り6:46にタイムアウトを取ったところから反撃、77-66の11点ビハインドから#8佐藤がゴール下のシュートなど3本連続得点するなど一気にたたみかけ、残り1:22#6高橋のシュートでついに81-81の同点とする。それぞれ1回の攻防の後、残り3秒で新潟商#6番店橋の放った3Pがきれいにゴールにすい込まれ、一転二転したゲームに終止符がうたれた。

注意：文面には試合内容のみご記入下さい。